

感染症発生状況

令和3年2月16日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和3年2月8日（月）～2月12日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】286名 【職員】20名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】71名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（108名）、咳・鼻水（41名）、嘔気・嘔吐（24名）、下痢・腹痛（24名）

疾病別：胃腸炎（22名）、気管支炎・肺炎（21名）、溶連菌感染症（5名）、水痘（3名）

【職員】疾患別：溶連菌感染症（2名）、胃腸炎（2名）、気管支炎・肺炎（1名）

症状別：咳・鼻水（1名）、頭痛（1名）、嘔気・嘔吐（1名）

今週は感染症に目立った動きはないようです。

【症状別の発生状況】

胃腸炎 都南地域で増加しました。河北、盛南地域で減少しました。

RSウイルス感染症 河北、都南地域で増加しました。厨川地域で減少しました。

溶連菌感染症 河北、盛南、都南地域で増加しました。厨川、河南地域で減少しました。

水痘 河北、河南地域で減少しました。

【県の状況（2/1～2/7）】

感染性胃腸炎は、盛岡市で前週より減少し、奥州地区で増加しました。ノロウイルスによる保育所での集団発生は1月以降、8件報告されています。例年、1～3月は患者数が横ばいの傾向にあるため、集団生活を営む施設では引き続き注意が必要です。石けんと流水による手洗いと、塩素系薬剤を用いた吐物や便の適切な処理が重要です。

RSウイルス感染症は、例年同時期よりも3週続けて多い報告でした。例年は流行が終息していく時期ですが、今シーズンは遅く流行が始まりました。初感染の乳幼児や高齢者は重症化することがあり、注意が必要です。

溶連菌咽頭炎は前週より増加し、盛岡市と中部地区で多くなっています。主な感染経路は接触感染で、手洗いやうがい、患者との濃厚接触を避けることが重要です。

新型コロナウイルス感染症は、2月1日から7日までの1週間に18例の報告がありました。マスクは正しく着用し、飲食の際も会話時のマスクを徹底することが大切です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】